



山口県内において息子をかたる不審電話が連続発生

5月下旬以降、広島県内において、面接して現金を手交させる「**息子がたりのオレオレ詐欺の不審電話**」が連続発生し、山口県内においても、6月5日から同様の不審電話が連続発生しています。

【事案の内容】

本年6月5日、息子をかたり架電をし、最初の電話で

「風邪を引いて体調を崩した。」

「携帯電話を落として電話番号が変わった。」

等と話し、2回目以降の架電時に、

「金を借りた会社が倒産し、返済しなければいけないので金を用意してもらえないか。」

等と、1,000万円～2,000万円の高額な金銭を要求するものです。

広島県においては、この不審電話を本当の話と信じ込んだ被害者がレストラン等に呼び出され、スーツ姿の男性に現金をだまし取られる事案も発生しています。



オレオレ詐欺に遭わないためには・・・

- 「風邪を引いた」「携帯電話を落とし電話番号が変わった」等の言葉がある不審な電話は詐欺を疑う。
- 不審な相手から通知された電話番号には連絡することなく、今までの電話番号に連絡し、息子本人に確認する。
- 現金を要求されても直ぐに振り込まない。

不審な電話が架かってきた場合は、すぐに警察に連絡して下さい。

宇部警察署 22-0110
警察相談電話 #9110